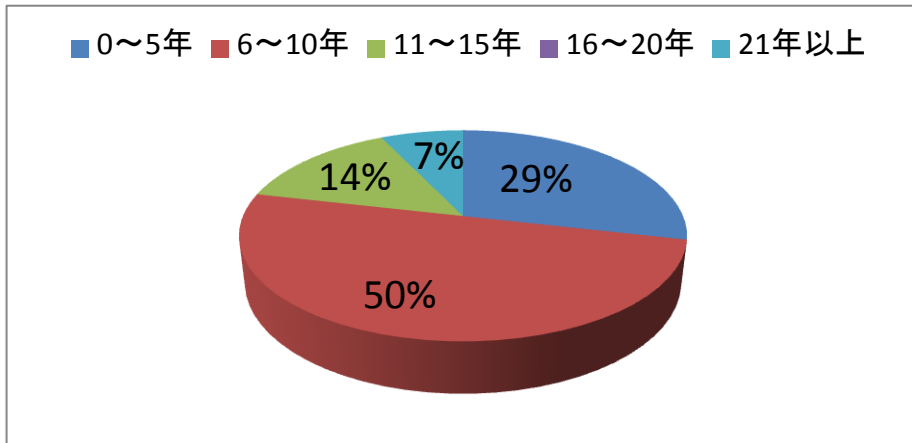


一般社団法人静岡県作業療法士会 平成26年度 第1回
生活行為向上マネジメント推進研修会 Bコース アンケート結果
 日時:平成26年10月26日(日) 13:30~17:00 会場:菊川市立総合病院
参加者:14名 アンケート提出者:14名 回収率:100%

1. 経験年数

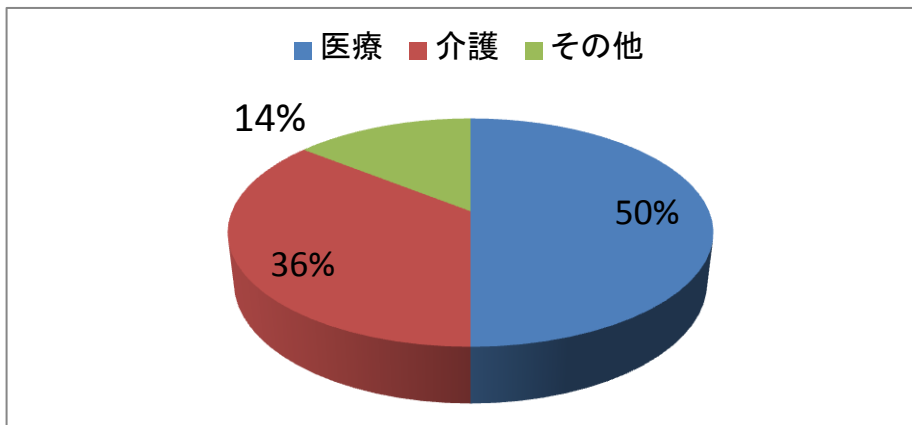
0~5年	4
6~10年	7
11~15年	2
16~20年	0
21年以上	1



2. 保険領域区分

(重複回答あり)

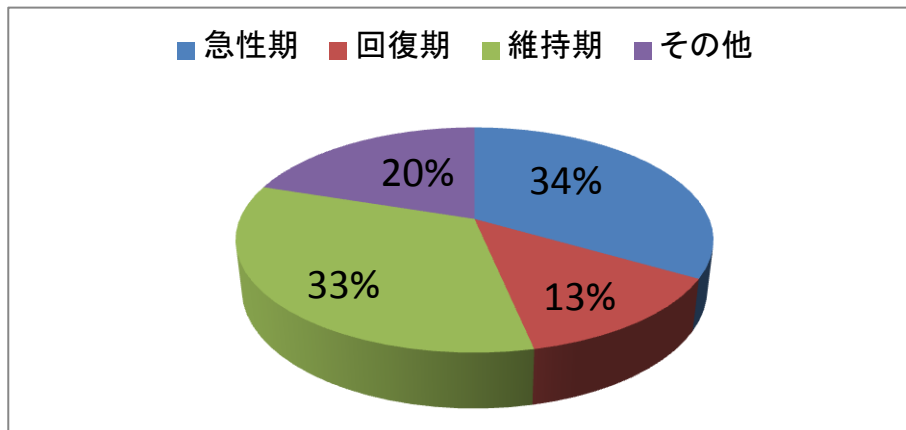
医療	7
介護	5
その他	2



3. 病期区分

(重複回答あり)

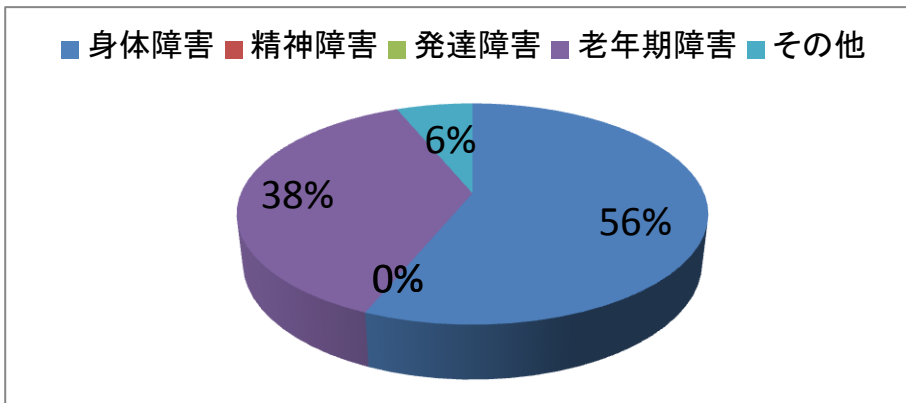
急性期	5
回復期	2
維持期	5
その他	3



4. 分野区分

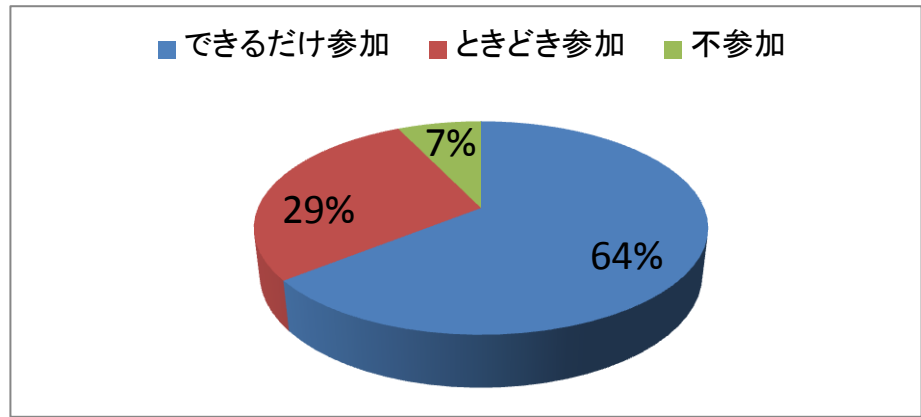
(重複回答あり)

身体障害	9
精神障害	0
発達障害	0
老年期障害	6
その他	1



5. ①退院調整会議または、ケアプラン会議への参加頻度

できるだけ参加	9
ときどき参加	4
不参加	1



5. ②その理由

【出来るだけ参加している】9

仕事の一部として参加しています。

看護師、本人、家族、ケアマネなどが集まる機会が少ないため。

施設としてOTの参加が必要であるという認識があるため。

多職種に伝える必要があるため。

退院後の対象者の生活について多職種と検討する事が大切だと感じているため。

【ときどき参加している】4

日常の業務に差し支えの無い範囲で参加している。

OTが関わらないで退院する方も多いため。

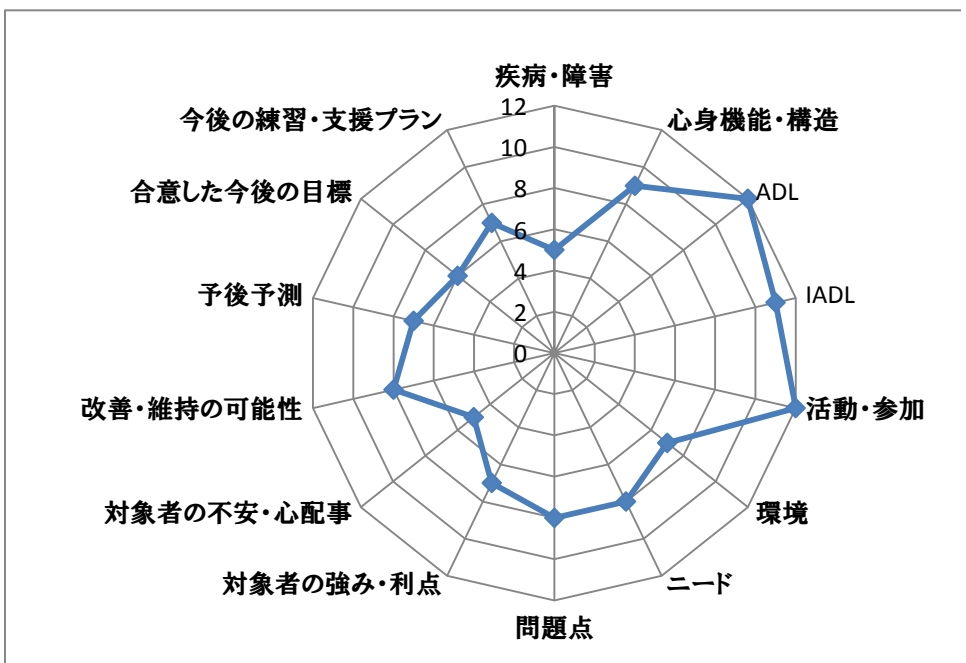
MSWの要請に応じて参加しています。

【参加していない】1

業務が臨床ではないため。

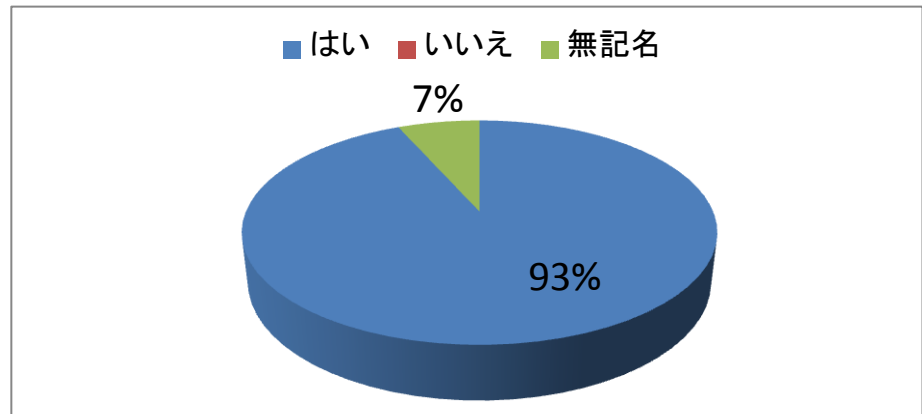
5. ③退院調整会議または、ケアプラン会議でOTが説明に心掛けている内容 (重複回答あり)

疾病・障害	5
心身機能・構造	9
ADL	12
IADL	11
活動・参加	12
環境	7
ニード	8
問題点	8
対象者の強み・利点	7
対象者の不安・心配事	5
改善・維持の可能性	8
予後予測	7
合意した今後の目標	6
今後の練習・支援プラン	7
その他	1



6. ①今後、生活行為向上マネジメントを活用したいと思いますか？

はい	14
いいえ	0
無記名	1



6. ②その理由

【はい】14

包括的なアプローチが可能だから。
授業にも生かしていきたいです。
申し送り表を特に大切に、カンファレンスで使用し、退院後の生活に結び付けたいです。
多職種、家族、対象者に伝える手段として使用できるため。
スタッフ説明、退院前調整カンファレンスでのケアマネへの説明時に理解してもらいやすいため。
多職種にOTの考えを伝えるツール(紙面)として活用したい。
協会の重点目標であるため。
2025年までに5000人の熟練者が必要ですが、一刻も早く熟練者が必要だから。
職域を奪われないようにするために生活行為向上マネジメントをしっかりと使っていきたい。
アセスメントや具体的な介入を提示しやすいから。
自宅へ帰ってからも生活意欲やQOLを高められ、医療・介護保険費を減らせるため。

7. 今回の地区勉強会の感想・ご意見

貴重な講義をありがとうございました。非常に参考になりました。(3)
生活行為向上マネジメントの地区勉強会をもっと増やして下さい。(4)
生活行為向上マネジメントの普及にもっと力を入れていきたいと思えます。
シートを埋めるだけの研修会では啓発されないと考えます。今日の講義のように、これまでの経緯や国が考えていること、活用しての変化点などを伝えていく事が必要かと思えます。
もっとOTみんなで事例を通してディスカッションが出来る機会があると良いと思えます。また参加します。
査読の視点が大変勉強になり、自分が事例報告を書く際のヒントを得られました。
施設にも広めつつ、熟練者を目指したいのでまた情報を教えて下さい。

<お知らせ>

◆生活行為向上マネジメント使用者を対象とした2回目のMTDLP推進研修会（Bコース）を平成27年2月22日に富士リハビリテーション専門学校で開催する予定です。

◆初心者向けの生活行為向上マネジメント勉強会（Aコース）を平成27年2月3日に十全記念病院 [西部地区] で開催する予定です。